

< 競技の条件 >

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則と大会ローカルルールを適用する。

2. 使用球

競技者の使用球は日本ゴルフ協会発行による最新の「公認球リスト」に記載されているものでなければならない。

3. ホールとホールの間での練習

競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上や、その近くではどのような練習ストロークをしてはならない。この条件の違反の罰は、次のホールに2打、最終ホールにおいての違反の罰はそのホールに2打が付加される。ただし、9ホールを終了して待ち時間のある場合は、指定された練習グリーンにおいてパッティングの練習をすることができる。

4. タイスコアの場合

18ホール終了後、タイスコアの場合は、イーグル数 パーディ数の多い順から上位を決定する。それでも決定しない場合は3名のチーム 女性の人数が多いチーム 18番ホールからのカウントバックにより確定する。

5. プレーの一時中止と再開

(1) プレーの一時中止(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則6-8 b、c、dに従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが一時中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にはいたときには、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレー途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則33-7に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。(ゴルフ規則6-8 b注)

(3) プレーの一時中止と再開の合図について

中止、再開の合図はゴルフ場によって異なるので、険悪な状況になった場合はゴルフ場からの案内に注意すること。

6. 険悪な気象条件のため競技が中止になった場合

競技中止の時点で9ホールを消化していれば競技成立、消化していなければ不成立とする。なお、9ホールでの競技成立の場合は、アウトスタート・インスタート各々の最少スコアチームを上位とする。タイスコアが発生した場合は、アウトスタートは9番、インスタートは18番からのカウントバックにより上位を決定

する。但し、この処置が実行される場合は「1人最低4ホール(3人の場合は5ホール)のティショットを選択する」という制限は適用しないものとする

7. チーム内(4人)の1人が棄権した場合

プレーの途中でチームを構成する1人が不慮の事故や病気等によって途中で棄権した場合、
・ の条件を満たしていれば正式記録とする。

残りの3人で5ホールのティショット選択をクリアしてホールアウトする

棄権する選手が4ホールのティショット選択をクリアしている。

但し、棄権者によって構成メンバーが2名になった場合は、そのチームのスコアは参考記録となる(2人でプレー続行しても構わない)。

8. 競技終了時点

本選手権は、競技委員長による成績発表がなされた時点で終了したものとみなす。

<ローカルルール>

1. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭又は、白線をもってその限界を標示する。
3. ラテラル・ウォーターハザードは赤杭又は赤線をもってその境界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 人工の表面をもつ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、競技者はゴルフ規則24-2b(i)を適用しなければならない。このローカルルールの違反の罰は、2打。
7. 使用禁止の表示のある予備グリーン(カラーを含む)がある場合は、プレー禁止の修理地(スルー・ザ・グリーン)とし、その上に球があったりスタンスがかかる場合、競技者は25-1b(i)を適用しなければならない。
8. 樹木保護のための巻き網は樹木の一部とみなすが、球がその巻き網に挟まって止まった場合は、罰なしにその直下の地点から1クラブレンジ以内で、且つホールに近づかない個所に球をドロップすることができる。取り出した球は、拭くことができる。すぐには取り戻せない場合は別の球に取り替えることができる。
9. グリーン上に球がある時はパター以外のクラブの使用を禁ずる。但しパターが破損し使用不可能な時はその限りではない。
10. スルー・ザ・グリーン(砂地の場所を除く)のどこでも、自己の球がその勢いで自ら地面に作った穴(ピッチマーク)にくいこんでいるときは、その球は罰なしに拾いあげて、ホールに近づかず、しかも球の止まっていた地点にできるだけ近い個所にドロップすることができる。取り出した球は拭くことができる。
11. その他、ローカルルールに追加・変更がある時はスタートにて掲示する。

<参加資格>

4名1組で構成されるアマチュアゴルファー

男女の構成は自由。

< 競技方法 >

スクランブル方式による18ホールストロークプレー。スクラッチ競技

全員がティショット(下記参照)を打つ。セカンドショット以降はその中からチームとしてベストポジションと思われるボールを選択し、その地点(選択されなかったボールはすみやかに各自がピックアップし、その地点へ持ってくる)から、また全員が打つ。それをカップインまで繰り返していくシステム。

(1)ティショットの制限

ティショットにおいては、18ホールの内、1人最低4ホール(4ホール×4人=16ホール)を選択しなければならない。(3名プレーの場合は1人最低5ホールとする) 残りの2ホール(3名の場合は3ホール)は、チーム内の誰のティショットを選択しても構わない。ホールアウトの時点でこの条件をクリアできなかった場合は、1ホールにつき2打を付加する。

・注1) 第1打において全員が「OB」の場合は、まず、誰のボールを選択したかを確認したうえで、第3打目として全員がティショットをする。但し、女性がいる場合でレディスティからティショットを打った後、全員が「OB」の場合は(初めに誰のティショットを選択したかを決めて)レディスティより全員が第3打目を打つこと

・注2) 第1打において全員が「ハザード」(ウオーターハザードおよびラテラル・ウオーターハザード)に入った場合は、まず、誰のボールを選択したかを確認したうえで、第3打目として全員がティショットをする

(ただし、ホールによってはローカルルールで特設ティグラウンドを使わなければならないこともあり、第1打目というのも、ローカルルールに従うものとする)

(2)ティショット ~ グリーン

ティショット(男性と女性はティが異なる)は全員が打つ。セカンドショット以降は全員の中から1つのボール(チーム内で考えたベストポジション)を選択し、その地点にティペッグ(マーク)を置く。そのマークを中心にカップに近づかない30cmの半円内に自分のボールをプレース(良いライにおくこと可。ボールは拭くことができる)して、全員が打つ。打順は、チーム内で決める。それをグリーンオンまで繰り返す。

・注1) 選択されなかったボールは、各自がすみやかにピックアップする

・注2) ラフにあるボールを選択したらラフに。バンカーならバンカー内にプレースする。バンカーの場合は、ショットごとに砂を均すことができる

・注3) ティペッグ(マーク)は最後の選手が打つまでその場に置いておくこと

(3)グリーン上

グリーン上では、選んだボールにマークする。そのマークはカップに向かって

ボールの右側にする。そして、カップ方向へ近づかない6インチの範囲内にプレーをし、順番にヒッティングする。打順は、チーム内で決める。はずした時は、近くても続けてヒッティングをせず、必ずマークをして次の人に譲る。チーム内の誰かがカップインすればホールアウト。スコアが確定する。

- ・注1) 選択されたボールのマークは、最後の選手が打つまでその場に置いておくこと
- ・注2) 練習ストロークは絶対禁止

(4) マーカー

キャディがマーカーとして、競技の条件等を確認する。

< 競技上の注意事項 >

1. 競技の条件またはローカルルールに追加・変更があるときはスタートに掲示する
2. 練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は一人1箱とする。
3. スタート時刻10分前には必ずティグラウンド側にて待機すること。スタート時刻に遅れた場合にはペナルティを課すか、または、失格というケースもありうる。スタート説明を受けずにスタートすることはできない。
4. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないよう注意のこと。プレーの不当な遅延については、ペナルティを課すことがある。
5. ショートホールにおいて後続組がティグラウンドに到着しており、選んだボールがグリーンオンしている場合は、球をマークして取り除き、後続組に打たせること。
6. ハーフターンでの練習は、練習グリーンのみとする。
7. 登録選手の変更は認めるが、出場資格を遵守したものでなければならない。試合当日の変更については、スタート40分前までに登録し直すこととする。
8. ペアリング(ドロー)は大会事務局が決定する。当日諸般の事情により、ドローの変更もありうる。
9. キャディはゴルフ場で配属する者を使用し、他から帯同することはできない。
10. ギャラリーの入場は禁止する。

< 賞典 >

- (各予選大会) 参加者全員に参加賞あり
- (全日本大会) 上位チームには表彰・副賞を贈呈

< 注意事項 >

- ・ エントリーフィ入金後は、いかなる理由でも返金できません。
- ・ 参加会場の変更はできません。
- ・ 全日本大会への出場が決ったチームは、各大会に参加したメンバー構成での出場になります（選手交代は不可）。
- ・ 最終的な参加会場等の決定は事務局に一任させていただきます。
- ・ 大会中に発生した傷害、事故等については応急処置のほか、主催・協賛・協力の各団体は一切責任を負いません。
- ・ 日本国刑法に問われている者或いは暴力団に関係する者及びこれらに準ずると判断される者は、本競技の参加を認めません。
- ・ 本競技の品位を損なう行為があった場合は、プレー中であっても即刻、競技への参加を取り消します。
- ・ 参加者の顔写真および氏名等を使用する権利は大会事務局に帰属させていただきます。
- ・ お申込みされた方の個人情報、大会に関する連絡に利用させていただく他、ゴルフダイジェスト社より、イベント・販売物・出版物等の資料送付に利用させていただくことがあります。また、申込みされた方の個人情報はゴルフダイジェスト社が責任を持って管理し、業務委託以外の第三者に開示・提供することはありません（法令などにより開示を求められた場合は除く）。

**パートナー交代、出場不可等の連絡問い合わせは、
下記電話までお願いいたします。**

【 スクランプル大会事務局 】

TEL : 03-3432-1488 (平日 10 : 00 ~ 17 : 00)

FAX : 03-3432-0351 (24 時間 OK)